

すぎもと ほたか 杉本 穂高

保健科学部 リハビリテーション学科 理学療法学専攻 助教

SUGIMOTO HOTAKA

E-mail: sugimoto.hotaka ※アカウントの後に「@shitoku.ac.jp」を加えてください



PROFILE		ACTIVITY
■学歴・学位	信州大学医学部保健学科理学療法学専攻・ 学士（保健学）（2014） 信州大学大学院医学系研究科保健学専攻・ 修士（保健学）（2016） 信州大学大学院総合医理工学研究科医学系 専攻・博士（保健学）（2024）	■主な社会活動 1）長野県水泳連盟医科学委員会 2）長野県理学療法士会 スポーツサポート部サッカー班 3）信州大学全学サッカー部トレーナー 4）長野県理学療法士会 信州やまなみ 国スポ・全障スポ特別委員会 副委員長（国スポ担当） 5）国民スポーツ大会長野県選手団 水泳（OWS）支援トレーナー （第 71 回大会～第 79 回大会）
■職歴・資格	【職歴】 まつもと医療センター中信松本病院 ・非常勤（2014-2015） 丸の内病院（2016-2017） 信州大学医学部附属病院（2017-2018） 信州大学医学部保健学科理学療法学専攻 ・助教（2019-2022） 百瀬整形外科スポーツクリニック ・非常勤（2022） 【資格】 理学療法士（2014） 日本スポーツ協会公認 アスレティックトレーナー（2025）	■主な研究論文 1）Relationship between 10 repetition maximum for chest press, leg press, and muscle mass measured using bioelectrical impedance analysis in healthy young adults. Journal of Physical Therapy Science 37(2): 77-83, 2025. （筆頭著者） 2）Test-retest reliability of the ten- repetition maximum test in untrained young males and females. Journal of Physical Therapy Science 36(10): 598- 602, 2024.（共著） 3）Randomised controlled trial for evaluation of an ultrasound-guided palpation intervention for palpation skill training. SCIENTIFIC REPORTS 12(1): 1189, 2022.（共著） 4）Sit-up 試験を用いた起立時血圧応答評 価の妥当性検証. 理学療法研究・長野 49(1):14-21, 2020.（共著） 5）健常成人の肩関節に対する冷却方法の 違いが冷却時間と違和感に及ぼす影響. 理 学療法研究・長野 46:44-45, 2017.（共著）
■研究分野・ キーワード	リハビリテーション科学 トレーニング科学 resistance training dose-response relationship repetition maximum	
■担当授業科目	理学療法基礎セミナー 理学療法評価学Ⅰ・Ⅲ・Ⅳ 日常生活活動学Ⅱ 物理療法学演習	
■所属学会	日本理学療法士協会 日本臨床スポーツ医学会 日本アスレティックトレーニング学会	

MESSAGE FOR STUDENTS

現状維持では、後退するばかりである。